

第45期定時総会を開催

第45期定時総会のもよう



日本自動車部品協会（JAPA、青木乙彦理事長）は、5月22日、都内の東京グリーンパレスで、2014年度第45期定時総会を開催しました。

今年度の総会には、約100名近くが参加し、盛会となりました。

特に、準会員である優良部品メーカーから多くの参加が見られ、青木理事長はあいさつの中で「（多くの準会員に参加いただいたことは）JAPAへの期待の表れ」と述べ、感謝の気持ちを示しました。

あいさつする青木理事長



光洋販売株・松野主監



バンドー化学株
玉垣専務執行役員



株大井川電機製作所
橋田課長



青木理事長のあいさつの後、新たな準会員3社があいさつを行いました。

昨年11月1日付けで入会した光洋販売株式会社からは主監の松野弘文様が、同じく

11月1日入会のバンドー化学株式会社からは玉垣嘉久専務執行役員が入会のあいさつを行いました。

もう1社、4月1日付けで入会した株式会社大井川電機製作所からは課長の橋田敏之様があいさつしました。

◆JAPAの主な取り組み

JAPAは優良部品の国内外への安定供給を通じて、マーケットの活性化を図り、また最終ユーザーの安全、安心に貢献していくことを活動の柱としています。

－国内部会の活動－

優良部品の普及促進を軸とし、2013年度は特に「自動車優良部品推奨制度」の普及認知拡大活動に注力しました。

具体的には新しく推奨マークのステッカーを大小2種類合わせて約4千枚を作成しました。これは正会員および準会員の事務所や営業車両に貼付し、優良部品のPRに努めています。

また「自動車優良部品推奨制度」において2013年度は10社を推奨しました。2014年度に入り、2社をすでに推奨しており、これでJAPAが推奨する企業は43社となっています。

今年度も推奨企業および推奨品目の拡大を図り、優良部品のさらなる普及に努めていきます。

－貿易部会の活動－

貿易部会では毎年、会員による自動車部品輸出入の実態を調査し、「貿易部会調査報告書」をまとめています。

5月に発表された報告書によると、2013



国内部会の活動報告をする
松村国内部会長

檜山会長と吉田会長が叙勲の栄に

JAP Aの準会員であるエムケーカシヤマ(株)の檜山高士代表取締役会長と大東プレス工業(株)の吉田彦佳志代表取締役会長が、「平成26年春の叙勲」において、栄えある旭日小綬章を受章されました。お二人は地元や業界の産業振興、発展に大変貢献されております。今後ともますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



檜山高士会長



吉田彦佳志会長

貿易部会の活動報告をする
轟貿易部会長



年1～12月のJAP Aメンバー（貿易部会13社）の輸出実績は約575億円、前年比5.0%増加しました。特にアジアとロシアで大きな伸びを示し

ました。円安の傾向は輸出環境にとっては追い風となっており、期待できるのですが、海外進出生産品への取り組み強化や高付加価値製品の輸出拡大、新規市場の開拓などを今後の課題としています。

◆記念講演会・懇親会

記念講演会では読売ジャイアンツでピッチャーとして活躍し、現在は野球解説やタレントとしてお馴染みの角盈男（すみ・みつお）氏を講師にお招きし、「一流の条件 野球に



笑わせ上手な角氏

学ぶ強い組織づくり」をテーマにお話しをしていただきました。

長嶋茂雄氏や野村克也氏など、一流と言われた方々の指導の仕方や人間的な魅力、また野球界の裏話をユーモアたっぷりに話され、会場をおおいに沸かせました。

懇親会では竹内副理事長のあいさつの後、全日本自動車部品卸商協同組合（全部協）の新戸部八州男理事長に乾杯のご発声をいただき、参加者同士で懇親を深めました。

中締めは推奨制度第1号である大野ゴム工業(株)の大野洋一社長に行っていました。



全部協・新戸部理事長



大野ゴム工業・大野社長

推奨のお知らせ

6月1日付けで石原ケミカル株式会社の自動車整備用ケミカル製品が優良部品推奨制度の認証を受けました。これにより43社が推奨を受けたこととなります。